

目標達成計画

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	職員の理念に対する理解を深め、実践に活かせる取り組みを期待する。	全ての職員が理念を理解し、実践できるよう、意識を高め、環境を整える。	全体会議、ユニット会議、などにおいて、理念の復唱、確認などを行う	1年
2	10	利用者家族に対する情報提供は介護計画書と管理者、職員の口頭の報告だけである。事業所便り等、情報提供の手段、情報量等さらなる対応を期待する。	ソフト、ハードの両面、作成技術などの問題があり、本部と検討中。	本部と協議し問題解決に努め、他の方法手段を模索する。	2年
3	26	毎日の介護記録に於けるサービス提供の記載内容や、介護計画を反映した記載方法の工夫を期待する。	介護記録の見直し、改善	介護計画書を介護記録に添付し、サービス内容の閲覧、確認などを安易にし、効率の良いサービス提供を行う、記載方法について、勉強会などで周知徹底する	6ヶ月
4	33	重度化、終末期に向けた対応の指針を作成し、利用者、家族、職員と方向性を共有すると共に、マニュアル、医療機関等の整備に努める事を期待する。	将来的に実施の方向で、本部と検討中。	グループ内訪問看護の充実、協力医療機関との連携、職員のスキルアップなどを含め、本部と検討する。	2年
5	35	地域住民との協力体制構築、連絡迅速化への検討、備蓄、他の災害への検討等、更なるきめ細かな対策の検討を期待する。	町内会長を通じ、理解、協力していただけるよう依頼する。備蓄について、本部と検討中。	町内会の防災会に理解、協力を依頼し、協力体制を構築する。自販機の緊急使用、防災設備、備品の整備など本部と検討中。	1年

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。